

| | | | | | |
|--|--------------|---------|-------------|-----|-------|
| 事務事業名 | 妊婦・乳幼児健康教室事業 | 事務事業No. | 10202000338 | 所属課 | 健康推進課 |
| (5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ マタニティクラスは、S41年母子保健法が施行され妊婦を対象に開始。H11年「男女共同参画基本法」が施行され、夫婦で子育てができる環境整備を行った。乳幼児健康教室は、H22年度より子育て支援センターと協力して実施。現在子育て支援センターの事業に移行。マタニティクラスは、コロナの影響でR2年度より個別対応に切り替え、R6年度も個別対応で実施した。コロナ渦で妊婦さん同士の交流の場が減っている状況を鑑みて、育児の孤立化や産後うつ予防を目的に、R4.12月～「プレママカフェ」を開始。 | | | | | |
| (6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ R5.5月～コロナ5類移行し、医療機関でもマタニティクラスが再開されたが、市で個別開催することで、対象者のニーズ（日程、教室内容、兄弟参加等）に柔軟に対応できたため「出産前に体験することでイメージがついた」「上の子ども参加できて良かった」という声が聞かれた。プレママカフェ参加者からは「妊婦さん同士楽しい時間を過ごせてよかった」「皆同じような不安があることがわかったし、助産師さんにも相談できて安心した」「複数回参加できると良い」との声が聞かれた。 | | | | | |

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

| 評価項目 | |
|---------|---|
| 改革改善を行う | ① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 教室に参加することで、安心して妊娠・出産・育児が迎えられることは、子育て支援に結び付いている。妊娠前から接点を持つことで、切れ目のない支援につながる。 |
| | ② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 医療機関でマタニティクラスが再開されたが、クラスの内容を個別性に合わせて実施することで利用者の満足度は高い。出産や育児に不安を抱える妊婦が多いため、切れ目のない支援として行政が開催することで不安軽減につなげることは必要である。 |
| | ③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある マタニティクラス・プレママカフェの開催方法や事業内容、離乳食教室等各種健康教室の再開を検討していく必要がある。 |
| 有効性 | ④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 妊婦さんの妊娠・出産・育児に関する知識習得や交流の場がなくなることで、不安軽減が図れない等影響がある。 |
| | ⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 対象者が限定される事業であり、類似事業がないため、統廃合・連携の余地がない。 |
| 効率性 | ⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 助産師・保健師・管理栄養士が個別対応することで、必要な支援につなげることができるため、削減の余地はない。 |
| 公平性 | ⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 全ての妊産婦・乳幼児及び保護者が対象であり、各保健事業は市民の自己負担はないことから公平性は保たれ、負担は適正である。 |

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

| (1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | | (2) 全体総括(振り返り、反省点) マタニティクラスはR6年度も個別実施。プレママカフェは、ABCクッキングスタジオと協同し、妊娠中の栄養についての情報提供や妊婦さん同士の交流の場の一環となった。参加者の満足度は高かった。プレママカフェの開催方法について、事前の準備や参加者の募集に時間を要した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|--|----|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|---|--|--|--|--|--|--|--|----|--|--|--|--|--|--|--|--|
| (3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる | | (4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | 成果 | 向上 | コスト | | | 削減 | 維持 | 増加 | 維持 | ○ | | | | | | | | 低下 | | | | | | | | |
| 成果 | 向上 | コスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 低下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 プレママカフェの開催方法や周知方法の検討が必要である。 | | (6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

| | | | |
|---|--|--|--|
| (1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出 | | (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/> | |
|---|--|--|--|